

総括 2020年に引き続き2021年も新型コロナウイルスの影響により、予定していました当NPO紙飛行機サイエンスの主要業務である紙飛行機教室や体験会などのイベントを全て中止になりました。普及・啓蒙活動を推進するものとして誠に断腸の思いであります。しかしながら、このような環境の中ではありますが、少なからずの活動を行いましたのでご理解いただければ幸いです。

1. テレビ出演

NHK Eテレ すイエんサー 12/7 再放送 12/11

この番組はEテレ(教育テレビ)の科学的娯楽教養番組の位置づけとしてられ、アイドルのお姉さんたちが色々なことにチャレンジする時に、達人からのヒントやアドバイスを得ながら、自ら考え工夫し目標をクリアするというものです。その達人に理事長が選ばれ「超スゴイ紙ひこうきをつくりたい!」というタイトルで参加しました。

当初は3月時点制作会社からの依頼があり、どんな番組にするかを含めての相談から始まりました。そこで、右のような企画提案書を作成し、打合せのたたき台にしました。そして当方が提案した12秒以上飛ばすという方向で、進行しましたが撮影場所が狭く天井が低いという問題があり初回のロケは失敗に終わりました。その際に制作会社からはリベンジさせてほしいとの要望があり、事前にシナリオを監修させてもらうことを前提に半年後の9月に再度ロケを行いました。

会場は中野区立麒麟レモンスポーツセンタを全面貸切りにして撮影時間10時間という長丁場でしたが、アイドル3人が10秒以上のフライトを達成し、「大成功!」となりました。



この時、作った機体の折り方などは、当NPOのホームページに掲載しておりますので、興味のある方は参考にしてください。尚、番組をみたという方が児童館で子供たちとやってみたら大好評で、コロナ禍の中で久しぶりに子どもたちの笑顔が見えたというお話もいただきました。ありがたいことです。

また、番組を見て紙飛行機教室の開催依頼もありました。そのために「スカイフライヤー」という名称で教材を整備しました。3項ご覧ください

2. 日本航空宇宙学会主催 第26回スカイスポーツシンポジウム オンライン開催 11/27

今回の発表で26回目となります。二宮康明先生からのご指示を守って、学会での紙飛行機の存在アピールを継続しています。テーマは右の通りですが、内容は非常勤講師として指導している学生の中で折り紙飛行機を折れない学生いることに気づき、どのように指導に繋げるかというテーマと折り紙飛行機の新しい遊び方として、先のすイエんサーで紹介した輪ゴムランチなどを提案しました。



Slide titled "A09 第26回スカイスポーツシンポジウム". The main text reads: "おりがみヒコークの経験とペーパーグライダーの学習効果に関する考察" (Reflections on the Experience of Paper Gliders and Learning Effects of Paper Gliders). The presenter is listed as "NPO紙飛行機サイエンス 小松 秀二 武内 真依子".

3. 教材開発

スカイフライヤー(おりがみヒコーキ&輪ゴムランチ)

先のサイエンスで紹介した折り紙ヒコーキを輪ゴムカタパルトとセットにした教材です。無論、機体を折るのは参加者です。その用紙を5色×2枚の計10枚入れてあり練習したり、色を変える等ができるようにしました。



輪ゴムで空高く飛ばす おりがみヒコーキ
スカイ フライヤー
SKY FLYER

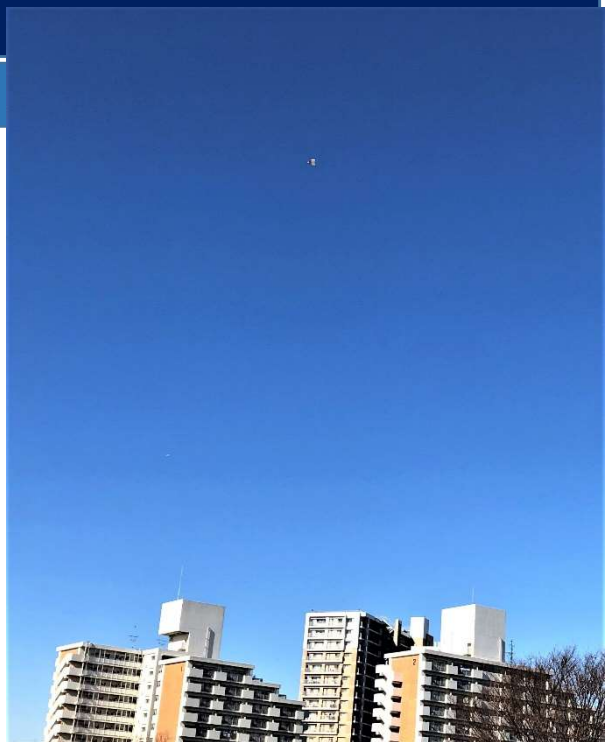
NHK Eテレ サイエンス
超スゴイ紙ひこうきをつくりたい!

【特徴】
①小さなお子さんでも輪ゴムの方で空高く飛ばします
②長い時間飛ぶ高性能のおりがみヒコーキです
③機体は正確に丁寧に作り、何度も調整すると飛びます

【キットの中身】
①作り方と飛ばし方の説明書
②機体製作用の折り紙 10枚 (5色×2枚)
③カタパルト用輪ゴム 2本
④カタパルト支持棒 1本(溝付き)
⑤機首保護スポンジ 3個

【準備するもの】
・スティック糊(水性糊は通しません)
・ものさし(15cm程度)
・ハサミ
・カンテイングマット(A4程度)
・スプーン 大 1本

NPO紙飛行機サイエンス
<http://www.paperglider.jp/npo>
東京都江東区亀戸4-12-4
©2021-2022,NPO PAPERGLIDER SCIENCE



海上自衛隊 ホワイトアローズ T-5練習機

海上自衛隊のホワイトアローズは小月航空基地に所属する第201教育航空隊の教官たちで構成される海上自衛隊公式の曲技飛行チームです。自衛隊で唯一プロペラ機のT-5型練習機を無改造で操縦しています。この機体をペーパーグライダーにしてみました。小月基地の広報室からは高評価を受け、グッズとして採用したい旨の連絡を受けており、製品化の方向で検討しています。プレカットの費用が最大の課題になりそうです。



海上自衛隊 P-1 哨戒機

T-5と同じ海上自衛隊の哨戒機P-1も作ってみました。狙いは、小月基地だけではなく全国の海上自衛隊基地へ伝播してほしいということです。T-5と同様に海上自衛隊小月基地の広報室を經由して海自幕僚広報室と防衛弘済会を絡めた宣伝に努力していきます。

